

年間7万人を超える大学中退者を減少させる策を提案 “気軽に相談できる” 機会の提供で中退予防

業界初サービス【大学中退相談コンシェルジュ】 2018年4月10日より開始

20代向けの就職支援事業を展開する株式会社ジェイック（所在地：東京都千代田区、代表取締役：佐藤 剛志）は、大学在学中の学生を対象に中退に関する相談ができる業界初サービス「大学中退相談コンシェルジュ」を、2018年4月10日より開始いたします。

「大学中退相談コンシェルジュ」とは、大学・大学院に在学中で中退を迷っている学生を対象に、専門相談員に対して電話で相談をすることができる業界初のサービスです。さらに、相談者の要望に応じて、対面カウンセリングを受けることもできます。遠隔と対面の両方の手段を設けることで、相談機会の間口を広げつつ、悩みの内容に合わせた効果的なアドバイスを提供していきます。

また5月にはチャット機能を追加し、相談の受け皿を拡充する予定です。



■2020年度から大学は中退率を公開へ

政府は大学改革の一環として、2020年度を目途に大学に義務付けている“情報公開項目”を見直す方針を固めました。内容は、中退率や留年率、卒業後の進路状況などを中心に、公開項目の追加を検討しています。

大学の学習状況や成果に関する情報を公開することで、受験生が進学先を選ぶ際の指標が加わり、教育の質を確保する狙いがあります。

今回の見直しでは、学生が大学生活でどのような能力を身に付けて卒業していくかに焦点を当てています。

一般的に4年間（医学部など除く）とされる修業年限期間内に卒業する学生の割合、中退率、平均学修時間、満足度のほか、進学先や就職先に関する情報も公開対象とする方向です。

■サービス開発背景

昨今の大学中退者数は年間7万人を超えていると言われています。中退する理由は、「大学になじめない」、「家庭の経済的事情」、「志望した大学へ入学することに情熱を注ぎ、入学後その熱が冷めてしまった」等があります。そして学生の多くが、キャリア育成等の知見を持つ専門家に相談せずに、大学を辞めることを決めています。

ジェイックによる大学中退者の就職活動を支援するサービス“セカンドカレッジ”では、これまで100名を超える大学中退者支援に携わってきました。“セカンドカレッジ”を受講した学生の中には、「大学中退者の社会における立ち位置」や「今後の人生設計について」の講義を受け、「自身の人生設計をしていく上では大学を卒業したほうが良い」と判断し、復学をする者もいました。





しかしながら、対面でのコミュニケーションを苦手とする学生も多く、このような学生が専門家との相談機会を逸することで、適切でないキャリア選択につながっている恐れがあります。このことから、気軽に相談できる機会を提供することで、適切でない大学中退者を減少させることを目指します。

■「大学中退相談コンシェルジュ」サービス概要

名称 : 「大学中退相談コンシェルジュ」
サービス時間 : 10:00-17:00(土日・祝除く)
開始日 : 2018年4月10日
問い合わせ先 : Tel 0120-417-604 大学中退相談コンシェルジュ宛
: e-mail info@jaic-g.com
大学中退相談会 : https://www.jaic-college.jp/lp/index_014_02_tyutai_soudan.php

■対面カウンセリング概要

[カウンセリング会場]

- ・東京都千代田区、新宿区、豊島区
- ・神奈川県横浜市
- ・大阪府大阪市中央区
- ・愛知県名古屋市
- ・福岡県福岡市

■会社概要

社名 : 株式会社ジェイック
代表取締役 : 佐藤 剛志
設立 : 1991年3月
資本金 : 7,700万円
所在地 : 東京都千代田区神田神保町1-101 神保町101ビル6F(本社)
事業内容 : フリーター・第二新卒・新卒学生の就職支援・採用支援事業
企業向け社員研修事業 (ジェイックオリジナル「7つの習慣®」2日間研修、経営者セミナー)
大学向け就職支援事業
URL : コーポレートサイト <http://www.jaic-g.com/>
セカンドカレッジ https://www.jaic-college.jp/lp/index_014_02_tyutai_tokyo.php
営業カレッジ <https://www.jaic-college.jp/sales/>

【お問い合わせ先】

ジェイック 広報事務局 担当: 中村 (携帯 080-9692-7248)
E-mail: pr@netamoto.co.jp TEL 03-5411-0066 FAX 03-3401-7788